

---

# 拝啓 愛し貴方

椎名雪華

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

拝啓 愛し貴方

### 【Nコード】

N1820C

### 【作者名】

椎名雪華

### 【あらすじ】

馬鹿な女が、優しい男に綴った拙い手紙です。

雪が溶ければ、此の気持ちも溶けて無くなりますか。

めつきり足腰の弱くなった祖母と、二人きりで暮しています。其方は、お変わり有りませんか。幸せ、でしょうか。そうでないと困ります。貴方が幸せに暮せるように、と、私は貴方を手放したのに、こんな手紙なんてよこして、何を綺麗事をほざいてやがる、とお思いでしょうか。ええ、其の通りです、全く。本当に貴方の幸せを想うのならば、こんな手紙は送るべきでは有りません。

貴方はきつと私のことなんて、忘れたいでしょうか。

けれど、御免なさいね。せめて、最後に、いいえ、もう読まなくなつた結構です。私は、是を書く事で、貴方のことを忘れようと思つて居るのです。きつぱり、抹消しようと考えて居るのです。

そんなこと出来るかどうかなんて、判らないけれど。

ねえ、貴方。覚えてらっしゃいますか。あの日も、こんな肌寒い冬でした。借金取りに追われている私を、貴方は匿つて下さいました。とても、とても、嬉しかったのですよ。今まで、こんな私に良くして下さい方なんて、そうそう居ませんでしたから。

そして、是からも居ないでしょうか。

ああ、いけませんね。何か書くと、未練がましい響きになってしまふ。実は、今でも貴方のことが、死にたいぐらいに好きなんです。

時間が全てを解決してくれる、なんて言葉、信用してはいけません。現実、其の逆。時間は全てを難解にしていくのです。其の証

拠に、私の貴方へ対する想いも、もう言葉なんかじゃ表せないくらい。さつき申し上げた、「死にたいくらいに好き」なんて言葉も、適切では無いのに、其れぐらいいしか言葉が見付からないから、仕様が無く、そんな言葉で飾ってる、と謂う具合なのです。

ふふ、笑いますか？ 私は、大馬鹿ものなのです。貴方様と、違つて。

其れと、貴方に感謝の言葉を述べなければ。有難う御座います、私の残りの借金を代わりに払って下さったのですね。手切れ金、のもりでしょうか。もし、そうなら、こんな手紙、本当に書くべきじゃないですね。御免なさい、散々迷惑かけておいて、離れて尚迷惑をかけるなんて。

結局、何が言いたかったのか、よく判らない手紙になってしまい、申し訳なく思います。いいえ、そんなこと問題ではありませんね。手紙を書いてしまったことを、申し訳なく思います。返事なんて望んでおりません。望むべきでは、有りません。ですから、私の住所は、何も書かないことにします。そして、貴方の住所を記した紙も、もう燃やそうと思います。

大丈夫です、安心して下さい。

さつきも言った通り、私は大馬鹿ものなのです。紙が無ければ、貴方の住所も覚えられません。……貴方の顔や、体温は、どんなに時間が経つても、思い出せるけれど。

本当に、いやね。読み返すのが、厭になります。誤字、脱字、が無いが、普通は読み直さなければいけないのだろけれども、出来ません。きつと、私、こんな手紙読み直したら、破いてしまいますから。本当のことを言うと、今まで三回、貴方への手紙を破り捨てました。読み直してみると、本当にろくでもないことしか書いてない手紙だから。……書いている最中は、全く気付かないのですけど

ね。

ふふ、四回目に来てやっと気付きました。もう、読み直さなければ良いのだ、と。

最後に、奥さんとお幸せに、未永くお暮らし下さい。  
健康第一、お身体にお気をつけて。

追伸：私の家の庭では、もう、椿が咲きました。  
春は、直ぐ其処なのですな。

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1820c/>

---

拝啓 愛し貴方

2010年10月11日15時35分発行